



京都大学

地震・風水害・
感染症等に対応!

企業防災・BCPのお悩みについて、
ワンストップで解決!

京都大学特別講座

防災・BCPの知識と実践

2021

オンライン・対面併用ハイブリッド型

特徴1

防災に関する
多種多様な研究を行う
京都大学の学術的で
専門的な知見を提供

特徴2

世界有数の規模を誇る
総合実験施設、京都大学
宇治川オープンラボで、
特別に水害体験を
実施

特徴3

知識を
習得するだけでなく、
ミネルヴァベリタス(株)の
実践的な知見をベースとした、
実際に使えるBCP作成を
行うことが可能

対象

業種業態関わらず以下の対象企業、団体

- 防災、BCPに関して、正しい知識を身につけたい企業、団体
- 事業上の災害リスクに備えるために、関連知識を身につけたい企業、団体
- BCPがないのでしっかりと作りたい企業、団体
- 現状BCPがあるが新たに見直したい企業、団体
- 産業支援機関を含めた、BCP対策に必須で取り組まなければならない企業、団体

※BCPや防災関連のアドバイス業務を行う企業様は参加をご遠慮いただいております。

日時

①基本コース
【講義のみ】

2021年12月2日(木) 9:30-16:30・12月3日(金) 9:30-18:00

②オプションA
【宇治川ラボ体験】

2021年12月2日(木) 16:30-18:00

③オプションB
【BCP策定講座】

2021年12月7日(火) 9:30-18:00

主催 京大オリジナル株式会社

共催
(予定) 京都大学防災研究所
ミネルヴァベリタス株式会社



開催趣旨

記録的な豪雨、強烈な台風、巨大地震や津波など、自然災害が頻発する昨今、日常の延長線上でいつ災害に遭遇するかわかりません。また、新型コロナウイルス感染症など、今後も想定外の事象が発生する可能性も否定できません。

そのような中で、災害発生時における企業や各種法人団体の社会的責任はますます重くなり、BCP（Business Continuity Plan = 事業継続計画、企業の事業運営方針や対応体制などをあらかじめ取りまとめた計画）を定め、緊急事態に陥ったケースにおいて、損害を最小限にとどめながら、重要な事業の継続や早期復旧を実現することがより一層求められるようになっていきます。形だけの防災訓練や見た目だけのBCPではなく、自然災害や感染症など予想外の事象にどう対処するのか、実態を想定したシミュレーションとそれに伴う具体策の実行が必要とされています。

京都大学防災研究所では、世界有数の規模を誇る総合実験施設である宇治川オープンラボをはじめ、防災に関する多種多様な研究が実施されています。今回は、その知見に加えてBCPに関する総合的なコンサルティングを実施するミネルヴァベリタス株式会社との連携で、企業・行政向けの特別講座を実施いたします。同社は、リスクマネジメントとクライシスマネジメントを手掛ける専門コンサルティング会社で、特に事業継続分野では第一人者としての実績を誇る企業です。今回、京都大学のアカデミアの知見とミネルヴァベリタス社の実践での知見を組み合わせたBCPの特別講座を新しく組成しました。特別に企業や各種法人団体の方が施設体験にご参加いただけるようなパートもあります。

講義日程

●2021年12月2日(木)

場所：京都大学 防災研究所 宇治川オープンラボ1階

9:30～11:00	BCP概要	BCP(Business Continuity Plan = 事業継続計画)の詳細 担当/松井 裕一朗(ミネルヴァベリタス社)
11:00～12:30	地震Ⅰ	地震、余震(メカニズム+ハザード基準) 担当/松島 信一
13:30～15:00	地震Ⅱ	建物被害と対処方法 担当/松島 信一
15:00～18:00	水害Ⅰ	内水、外水、土砂関連(メカニズム+ハザード基準) 担当/川池 健司
	水害Ⅱ	高潮、台風(メカニズム+ハザード基準) 担当/平石 哲也
	体験	流水階段、浸水体験(ドア・車)

※体験はオプションAとなります。(講義は16時30分まで、体験は16時30分～)

※体験は現地での参加が必須となります。(ただし、感染状況に応じて中止となる可能性がございます。)

●2021年12月3日(金)

場所：京都大学 宇治キャンパス 宇治おうぼくプラザ(予定)

9:30～11:00	総合防災	危機対応、災害対策本部組織 担当/牧 紀男
11:00～12:30	防災経済	災害の経済影響分析、対応方法 担当/多々納 裕一
13:30～15:00	感染症 基調講演	グローバルな脅威としての感染症の科学 -過去のパンデミック事例から学び新型コロナウイルス感染を考える- 担当/光山 正雄
15:00～18:00	机上演習	ケースワーク 担当/松井 裕一朗(ミネルヴァベリタス社)

●2021年12月7日(火)

場所：京都大学 宇治キャンパス 宇治おうぼくプラザ(予定)

9:30～18:00	BCP策定 講座	BCP作成 担当/松井 裕一朗(ミネルヴァベリタス社)
------------	-------------	--------------------------------

※BCP策定講座はオプションBとなります。

講師(講義順)



松井 裕一朗

ミネルヴァベリタス株式会社 代表取締役
事業継続協会 日本支部 代表理事
大阪市 新型インフルエンザ等対策有識者会議
委員



松島 信一

京都大学防災研究所 地震災害研究部門
構造物震害研究分野 教授



川池 健司

京都大学防災研究所 流域災害研究センター
河川防災システム研究領域 教授



平石 哲也

京都大学防災研究所 流域災害研究センター
沿岸域土砂環境研究領域 教授



牧 紀男

京都大学防災研究所 社会防災研究部門
都市防災計画研究分野 教授



多々納 裕一

京都大学防災研究所 社会防災研究部門
防災社会システム研究分野 教授



光山 正雄

京都大学名誉教授

宇治川オープンラボ1階

流水階段歩行(実物大階段模型の体験)

高さ3mの実物大の階段の模型で、水が流れ込む地下街から避難できるかどうか体験します。水の力は思っているよりも強く、階段を上るのはかなり難しいことを体感します。



浸水ドア開閉(浸水体験実験装置の体験)

ドアの外に水がたまるまで開けられなくなることを確かめる浸水体験実験装置でどれくらいの深さまで開けられるのか体験します。ドアにかかる水圧を実験することで浸水時のドアの開閉の困難さを体感すると共に、氾濫時の情報入手と早期避難の重要性を理解します。



浸水車体験

水没した自動車のドアにかかる水圧を体験することができる施設です。浸水したアンダーパス等に誤って浸入してしまう自動車は後を絶たず、ドアを開けるか窓を割って、車外に脱出することが必要になります。この施設を使うことで、通常の開閉式ドアと、スライド式ドアの違いも体験できます。



実施概要

- ▶受講料 ①基本コース(講義のみ) **6万円(税込)**
②オプションA(宇治川ラボ体験) **+2万円(税込)**
③オプションB(BCP策定講座) **+10万円(税込)**
※講義、BCP策定講座はオンライン参加も可能

▶定員 **30名程度**

▶お申込み 以下URL、右記QRコードよりアクセス

<https://business.form-mailer.jp/fms/d6e33be6151793>

▶問合せ 京大オリジナル株式会社 ナレッジプロモーション事業部
Tel:075-753-7778、Mail:kensyu@kyodai-original.co.jp

